

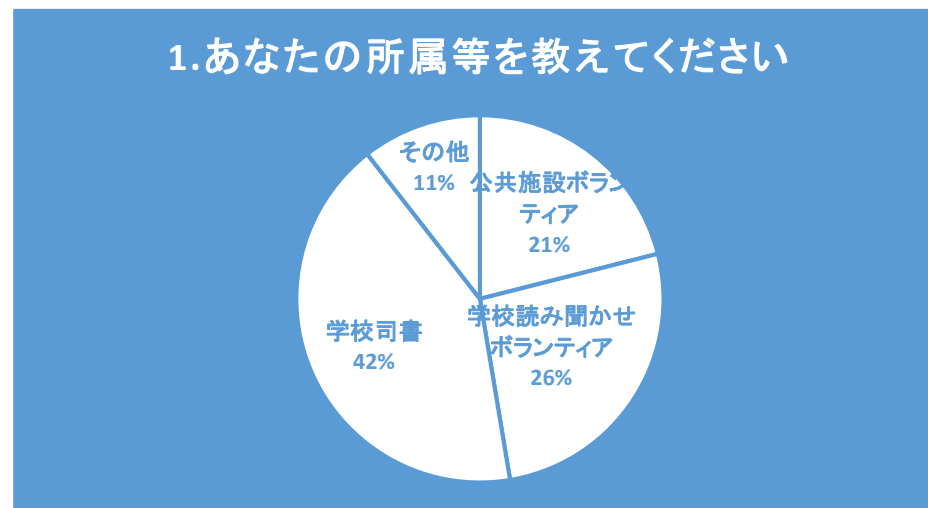
子どもゆめ基金助成活動別府市子ども読書活動応援ボランティアネットワークの会「ぶっくる」研修会 アンケート集計結果

1.アンケートの感想を本会の公式ブログやLINE公式アカウント、社会教育課Facebookに掲載してよろしいですか。

はい	18
いいえ	1

2. あなたの所属等を教えてください

	人数
公共施設ボランティア	4
学校読み聞かせボランティア	5
学校司書	8
公共図書館司書	
保護者	
その他	2



3. 今回の研修会に参加しようと思った理由を教えてください。

☆公共施設ボランティア

○東京子ども図書館の方の話を知りたかったので。文庫として常に子どもと接して多くの経験をしている方のお話を聞いておきたかった。

○東京子ども図書館という子どものために活動されている図書館の先生のお話を直接聞けるという機会を与えてくださって有難かったです。

○読み聞かせの参考となれば良いと思い参加しました。

○東京子ども図書館の研修だから。

☆学校読み聞かせボランティア

○読み聞かせをする時の何か為になるかと思い参加しました。

○ぶっくるメンバーの方から今回の研修会のご案内を頂いたので。

○ぶっくるの研修なので。他の読み聞かせの研修を知らないの。

○石井桃子さん、かつら文庫のことについて知りたいと思いました。また、本に対する思い、読み聞かせをする上でのアドバイスを頂ければと思いました。

☆学校司書

○石井桃子さんについて知りたかったの。

○別府市の学校司書さんに情報を頂きました。

○東京子ども図書館の職員の方による講座を聞いたからです。

○石井桃子さんや、かつら文庫のことが知りたかったの。

○東京子ども図書館の方のお話を聞き、勉強したかったから。

○石井先生とかつら文庫のことに興味があり、今の子どもたちへ良いものを伝える糧になると思ったの。

○内容がとても興味深かったため。東京子ども図書だったため。

○東京子ども図書館の方の話が聞ける機会であったこと。テーマが興味があるものであったこと。

☆その他

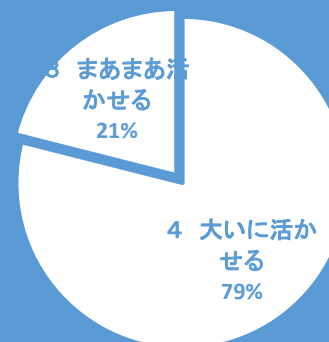
○かつら文庫と石井桃子さんの考えに興味があり参加しました。

○石井桃子さんの本にたくさん接してきましたので、石井桃子さんの思いを詳しく知りたかったからです。

4. 今日の研修は、今後のあなたの読書活動やスキルアップに活かしていけそうですか。

	人数
4 大いに活かせる	15
3 まあまあ活かせる	4
2 活かそうにない	0
1 活かさない	0

3. 今日の研修は、今後のあなたの読書活動やスキルアップに活かしていけそうですか。



5. 【自由記述欄】感じたこと、考えたこと、お気づきの点、こんな研修会があったらいい等

- かつら文庫さんの活動を知る事ができとても為になりました。「ちいさなねこ」私も子どもに何度も読み大好きな本です。
- 選書についてのお話をもっと聞きたいぐらい参考になりました。ありがとうございました。
- どの時代もどの図書館も子どもが1人の利用者として自立した人として大人が接することの大切さを、改めて認識できました。ありがとうございました。
- 子どもにとって良い本とは、どんな本なのか。再度確認ができとても勉強になりました。このような講座を企画されたスタッフの方々、準備が大変だったのではと思いますが、本当に良い学習の機会を作って頂き、感謝しています。
- 本を読む時にもっと子どもへ語りかけながら読もうと思った。最近忙しくて事前読み込みがなかなかできず、反省した。語りかけられている、こっちに気持ちが向いている事が大切なのだろう。

○大変勉強になりました。子どもと接したり読み聞かせしたりする仕事なので、対応の仕方や考え方などとても興味深く聞くことができました。仕事に役立ってます。

○選書の大切さを改めて心にしました。子どもと一緒にいる限り、子どもたちへの接し方を考えていきたいです。

○「一人ひとりの子どもを大切に」この気持ちを再確認させていただきました。ありがとうございました。

○知っている方ではありましたが、やはり石井桃子さんはすごい人だと改めて感じました。一番心に残った事はミッフィーの訳の時にまずはオランダ語を聞いてから、というのに驚きました。そして何度も気になる所は直してフセンだらけになったり、と、そこまで心を込めていたのだなあと思いました。子どもに本を届ける時にそんな様々に携わった方々の背景も心にとめて、吟味していこうと思います。今回のおすすめの本も読み、さらに勉強していこうと思います。

○子どもに本を届けることの大切さを教えていただいた気がします。良い本を選ぶ視点もお話して下さったので、これからの参考にさせていただきたいと思います。ありがとうございました。

○良い本が良い読者を得るという言葉が印象に残りました。地道な活動がきっと何かにつながっていくのだろうと思いました。

○東京子ども図書館に行ってみたいと思いました。

○子どもへ本を届ける丁寧な思い、優しさなどを感じることができました。ストーリーテリングはできませんが、読んでみたい(朗読してみたい)なあと思いました。

○子どもが自主的に選んで足を運ぶ文庫活動と、かつら文庫の運営の理念などを知ることができて大変勉強になりました。

○基本の子どもと対するための思いを再認識することができ大変有意義な時間でした。

○子どもにどのような本を読んであげようかなと考える時、”子どもの思いに添った本を”と考えます。石井桃子さんが子どもに伝えたい思いと共に海外での学びやご自分のキャリアを活かして、本に表現してくださっていることがよくわかりました。有難うございました。今後の読み聞かせをする際の参考にさせていただきます。

